



報道発表

1,800年前、邪馬台国時代の入野地区を知ろう！

入野協働センター・浜松市博物館 連携講座

今から1,800年前、女王卑弥呼が活躍した邪馬台国の時代。浜松市の入野地区には大平遺跡（入野町）、坊ヶ跡遺跡（西都台町）中平遺跡（西鴨江町）といった全国的にも著名な集落が営まれました。

本講座では、これら特徴ある遺跡の調査成果を通じ、国家形成への途に就いた3世紀の動きを探ります。最新の考古学の成果を踏まえ、貴重な地域の文化財をまとめて市民に紹介する初めての試みです。ぜひ、取材をお願いいたします。

【講座】「入野地区の史跡を知る」

日時 5月25日（土）10:00～12:00

講師 鈴木 一有（浜松市博物館 館長）

場所 入野協働センター ホール

【見学会】「入野地区の史跡を識る」

日時 6月15日（土）①10:00～12:00 ②13:30～15:30

※参加人数が多いため、同内容の見学会を2回開催します。

見学先 竪穴式住居（西都台小学校内）坊ヶ跡遺跡（西都台町）

西見寺（西鴨江町）中平遺跡（西鴨江町）

東前遺跡（志都呂町）

案内人 鈴木 一有（浜松市博物館 館長）

集合 西都台小学校

※ 申し込みは5月7日に締め切っています。参加者は106名です。



坊ヶ跡遺跡（西都台町）



坊ヶ跡遺跡出土品



大平遺跡（入野町）



SDGs 未来都市・浜松

市民協働で築く「未来へかがやく創造都市・浜松」